

3

～川口の元気づくり実現間近～ 大プロジェクト進行中!!



「川口市立高等学校」が4月開校

市立高等学校3校の輝かしい歴史と伝統、高い実績を継承し、川口市の教育を担うリーディング校として、いよいよ4月に開校を迎えます。

新市立
高等学校
の建設

●第1校地(校舎棟、アリーナ棟、第1グラウンド)

上青木3-1-40(現 市立川口総合高等学校敷地)

●第2校地(第2グラウンド)

朝日5-9-18(現 市立川口高等学校敷地)

校舎棟完成



快適な学習環境と充実した設備



●大ホール

音楽会、演劇会、部活動など日頃の成果を発表する場として階段状固定椅子500席を用意



●教室

冷暖房設備に加え、プロジェクターとWi-Fi環境を整備



●ラーニングストリート

膜屋根によって明るく開放的な空間。友人たちと語り、交流する場として利用できます。



●アリーナ棟

南北にS棟、N棟の2棟を建設。S棟はバスケットコート3面を有する大アリーナを設置し、480席の観客席を設置します。また、N棟は1階に柔道場と剣道場、2階に小アリーナと中アリーナを設置します。



●大アリーナ



●柔道場



平成33年度
グラウンド完成予定

●グラウンド

第1グラウンドには、人工芝のサッカーグラウンドやテニスコートを整備します。また、第2グラウンドには、両翼が90メートル規模の野球場を整備します。



●ラーニングcommons(図書室)

自習室の機能を備えた図書室は、学校の蔵書だけでなく、約130万冊の蔵書を有する市立図書館と連携し、豊富な資料や文献を活用できる環境を整え、生徒の探究心を育んでいきます。

問い合わせ…学務課 ☎048-258-1657 FAX048-253-6260

詳細は川口市立高等学校ホームページをご覧ください。

川口市立高校

検索

<https://kawaguchicity-hs.ed.jp>



災害に強く、環境にやさしい だれもが利用しやすい庁舎の実現

新庁舎1期棟工事に着手

周辺環境と調和した市民が利用しやすく環境対策に配慮した庁舎とし、また、大規模災害の発生時には災害対策拠点となるなど、さまざまな機能が集約された庁舎として生まれ変わります。



計画概要 (1期棟)

施設面積：5,574.29㎡	延べ面積：20,013.90㎡
規模：地下1階、地上9階、塔屋1階	駐車台数：100台
建築物の高さ：37.52m	駐輪台数：358台

災害に強い庁舎

- 地震に強い免震構造
1期棟には1階柱頭免震(2階床下に免震装置を設置)を採用し、地震、水害(荒川氾濫リスク)に備えます。
- ペDESTリアンデッキ
水害時、浸水高さ4mに対応できるように、デッキの高さを5m(2階床の高さ)に設定し、2階も避難階に位置付けます。全方位から避難者を受け入れられるよう、ゆとりある幅員(1.5m~2m)の階段を複数設置します。



環境にやさしい庁舎

- 「植木のまち」を象徴する庁舎
ひな壇テラスや外構植栽により、植木のまち川口を象徴する都市景観をつくります。
- 自然エネルギー利用
緑の蒸散効果による外気冷却、ひさしによる日射カット、バルコニー面の照り返しを利用した間接光の導入、太陽光発電パネルの設置など、省エネに努めます。さらに、新庁舎のシンボルとなるシビック・キューポラ(吹抜空間)においては、自然光を積極的に取り入れるとともに、吹抜の煙突効果を利用して自然通風・自然換気を促進します。



だれもが利用しやすい庁舎

- 手続きの簡略化
市民課窓口と税証明窓口を2階(主階)に隣接配置するなど、市民の利用頻度の高い証明書申請・交付手続きの簡略化を図ります。
- ユニバーサルデザインの徹底
市役所を初めて利用するかたにも分かりやすいよう、主出入口の正面に総合案内を設置します。また、エレベーターやオストメイト対応の「みんなのトイレ(多目的トイレ)」、授乳室、キッズスペース、点字ブロック、案内表示などを適切に配置します。



問い合わせ…新庁舎建設室 ☎048-271-9107 FAX048-259-6860

新たな賑わいの拠点が 4月一部利用開始

『広域的な集客性に配慮した「水と緑のオアシス空間」の創出』を計画のテーマとして、自然環境や歴史文化遺産を活用した、地域の振興や都市農業の活性化にも資する公園として整備を進めています。

イイナパーク川口 (赤山歴史自然公園)

公園に隣接して関東郡代伊奈氏の赤山城跡があり、地域に縁のある「伊奈氏」や「良いもの、良いこと」を連想させる「イイナパーク川口」という愛称が公募によって決まりました。



●**地域物産館**
特産品の花きや植木などの展示直売コーナー、多目的スペースなどを設置



●**歴史自然資料館**
川口の歴史・自然・文化を紹介する映像ギャラリー、展示室などを設置



子ども向け大型遊具



大池から公園北側を望む

平成32年度
ハイウェイオアシスの
利用開始予定

●**ハイウェイオアシス**
高速道路を降りずに公園や地域を散策することができる、首都高初のハイウェイオアシスを計画しています。



イメージ図(設計中)

平成34年度
公園全体の
利用開始予定

●**環境学習の場**
昆虫などの生き物がすめるようにエノキやクヌギなどの落葉広葉樹を植栽し、子どもたちが自然とふれあうことのできる環境学習の場となるよう整備します。



火葬施設が4月利用開始 川口市めぐりの森

赤山の自然を活かし、水と緑に囲まれた、水辺に佇む施設として、隣接する公園の景観とも調和する火葬施設の整備を進めています。



●**めぐりの森**
将来に渡り市民の利用に支障のない規模を確保しつつ、できる限り高さを抑えて屋上を緑化し、周囲の緑と一体的な水辺に佇む施設を建設しました。現在は、駐車場などの外構工事を行っています。



●**待合室**
静かに安らかな時間を過ごすことができるように、大池や庭園の豊かな風景を望むことができます。



●**告別・収骨室**
できるだけ柔らかい光にするため、天井面の一部をドーム型にし、間接的に光を部屋全体に行き渡らせるよう計画。また、告別時と収骨時で照明の種類によって部屋のイメージを変えるようにしています。



問い合わせ…歴史自然公園・火葬施設整備室 ☎048-242-6341 FAX048-285-2003